

区内の二酸化炭素（CO₂）排出量算定結果について

1 CO₂排出量

都内の市区町村が連携・協働して取り組むオール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」において、62市区町村別にCO₂排出量を算定・公表している。

令和5年2月に改定した「新宿区第三次環境基本計画」で定めたCO₂排出削減目標*の基準年度と、データ公表されている直近2年の排出量を比較すると、以下のとおりとなる。

※「新宿区第三次環境基本計画」（改定）で定めたCO₂排出削減目標

令和12（2030）年度において、区内のCO₂排出量を平成25（2013）年度比で46％削減することを目指し、さらに50％の高みに向けて挑戦を続けていく。

（単位：千t-CO₂）

年度 排出量	【基準年度】 平成25 (2013)	令和3（2021）		令和4（2022）				
			2013 年度比		2013 年度比		前年度比	
					増 減	増減率	増 減	増減率
産業部門	99	56	△43.4%	44	△55	△55.6%	△12	△21.4%
民生部門	2,579	1,905	△26.1%	1,939	△640	△24.8%	34	1.8%
家庭	633	545	△13.9%	527	△106	△16.7%	△18	△3.3%
業務	1,947	1,360	△30.1%	1,412	△535	△27.5%	52	3.8%
運輸部門	453	332	△26.7%	326	△127	△28.0%	△6	△1.8%
廃棄物部門	70	70	±0%	75	5	7.1%	5	7.1%
合計	3,201	2,363	△26.2%	2,384	△817	△25.5%	21	0.9%

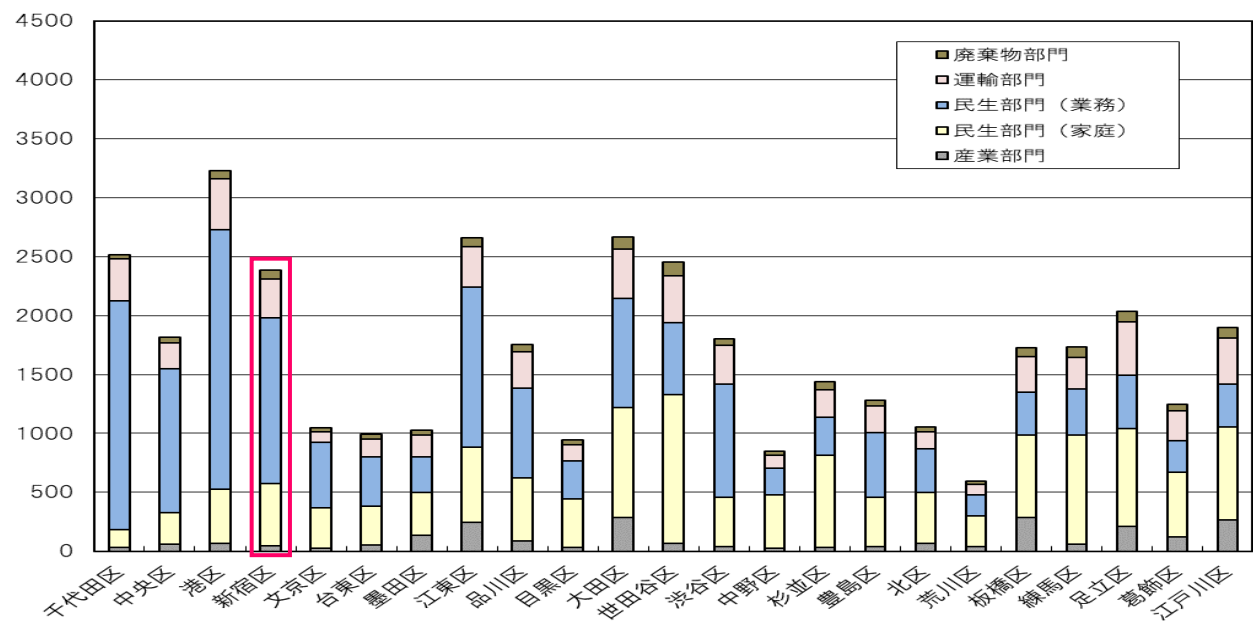
・ 基準年度である平成25(2013)年度から令和4(2022)年度までの排出量の推移は、別紙のとおり

2 CO₂排出量の主な変動要因（前年度比）

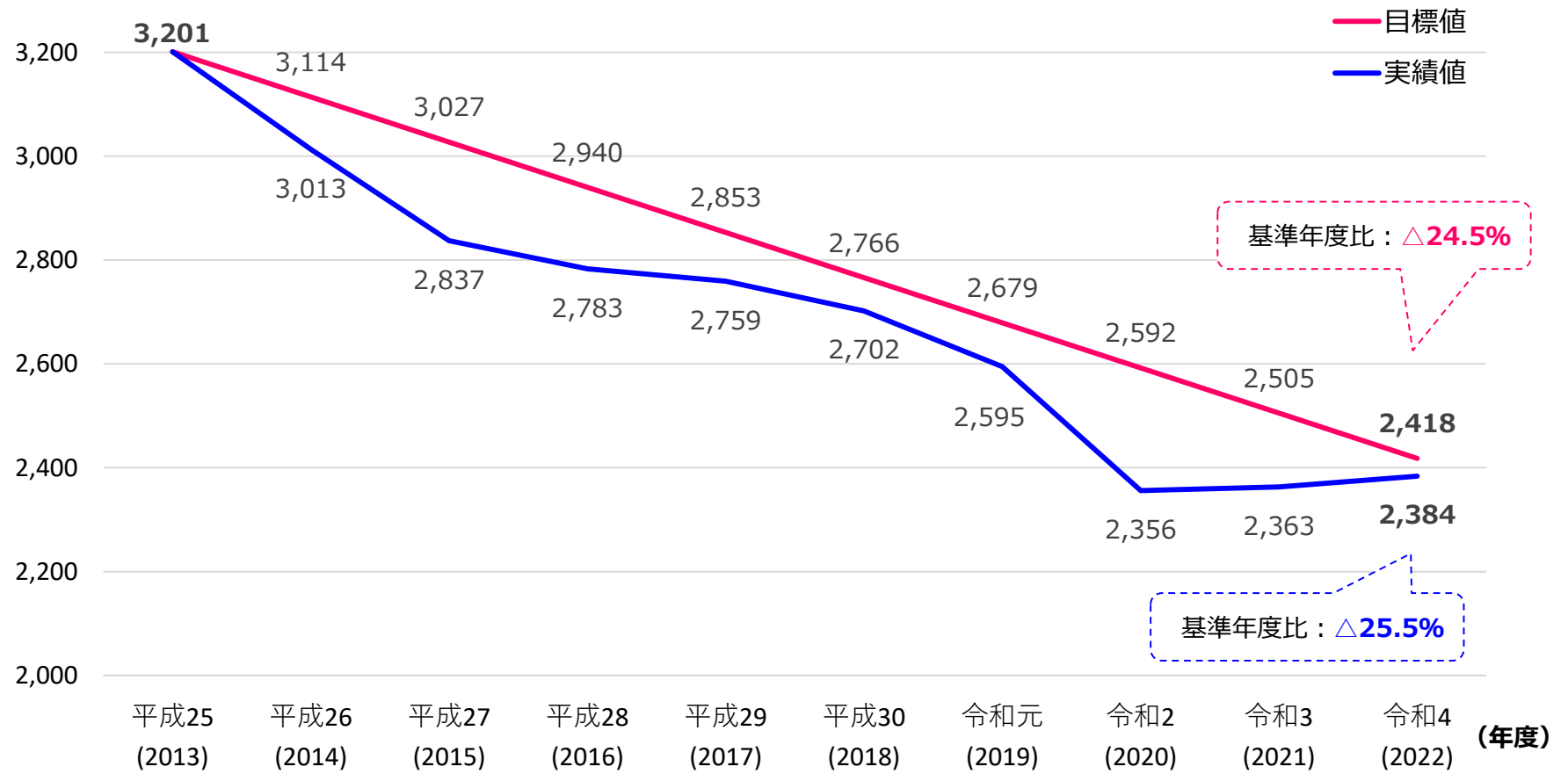
民生業務部門のCO₂排出量が増加したのは、コロナ禍から経済活動の回復により、事務所ビル等からのCO₂排出量が増加したため

3 令和4（2022）年度における各区のCO₂排出量

（単位：千t-CO₂）



・ 新宿区は、23区の中で6番目にCO₂排出量が多い。

区内の二酸化炭素（CO₂）排出量推移(単位：千t-CO₂)

【基準年度】